

2019年7月15日付、
プロパンブタンニュースより抜粋

小中28校にGHP導入

高岡市15校はLPガス仕様

高岡市は9月末までより空調整備対象外)あるが、GHPは、中学校

に、市内の全公立小中学校の普通教室に空調機の設置を完了する見通しだ。市内には公立中学校が12校、公立小学校が26校(うち1校は統廃合に

より空調整備対象外)あるが、GHPは、中学校で9校(うちLPガス仕様5校、都市ガス仕様4校)、小学校で19校(うちLPガス仕様10校、都市ガス仕様9校)に導入

する。富山県LPガス協会(東狐光俊会長)では昨年来、公立学校の家庭科調理室など向けにガスこ

併せ、高橋正樹市長に学校空調へのLPガス提案を行うなど理解を求めてきた。

これまで市内の公立学校では、特別支援学校の4教室にEHPが導入されていたのみで、普通教室への空調設置率はゼロだった。今回の設備導入に体育館は含まれておらず、次年度以降の設置計画にも期待がかかる。

富山県内では高岡市と同様に普通教室への空調設置の進んでいなかった富山市でも、中学校26校のうち2校にLPガス仕様GHP、小学校65校のうち3校にLPガス仕様GHPを導入する動きが出ている。こちらも体育館の空調整備はこれからで、県協では来年以降の導入拡大を視野に働きかけを強めていく考え。